

〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、23～27℃台を示し、やや低め～やや高めの水温でした。

〔漁況概要〕

今週は、台風の影響で出漁日数が少なかった。

- 中小型まき網――西彼地区では、マイワシなどが1日1統当たり2トンの水揚げで、前週並み（前年を下回った）。北松南部地区では、ウルメイワシなどが1日1統当たり6トンの水揚げで、前週の75%（前年を下回った）。
- イカ釣――スルメイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり9kgの水揚げで、前週を上回った（前年を下回った）。ケンサキイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり70kgの水揚げで、前週の1.4倍（前年を下回った）。
- 定置網――五島魚目地区では、シイラなどが1日1統当たり1トンの水揚げ。対馬西岸地区では、マアジなどが1日1統当たり201kgの水揚げ。
- 一本釣――北松宇久地区では、ヒラマサなどが1日1統当たり25kgの水揚げ（前年を下回った）。

〔日本海スルメイカ情報〕

今期（9/15～9/20の6日間）沖合イカ釣（船凍船）は、大和堆付近で操業するも台風避難の為、各地入港。沿岸イカ釣（氷蔵船）は、壱岐・対馬及び山口沖～山陰沖～能登半島沖～佐渡沖～山形沖で操業。鳥取県西部（沖合船）1日延3隻、総計117箱、1航海最高62箱、平均39箱。スルメイカ（20～25入）6箱、ケンサキイカ（2立～4立）111箱の混獲となった。

（漁業情報サービスセンターより）

〔お知らせ〕

漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>